

ご挨拶

水桜会会長 内田 暖(S45 高)

平素より現役支援等の水桜会活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年初めから、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全ての方々がいまだかつて経験したことのない不便さと、先の見通せない不安を抱えた状態となって一年以上が経過しております。

大学生諸君も部活はもちろん目白キャンパス内に入ることもできないという状態が続き、昨年 11 月に目白プール使用が許可され冬季閉鎖までの約一ヶ月間だけ練習ができましたが、この度の緊急事態宣言で課外活動の再禁止措置がなされたと聞いております。

さて、このような状況下における水桜会活動ですが、毎年オール学習院に合わせて目白で開催している総会については対面形式を断念、今年はオンラインでの開催に変更いたしましたのでお気軽にご参加ください。

「五部対抗」についても開催は難しい状況と考えていますが、最終判断に向け検討中です。一貫性の学校でありながらお互いの関係が稀薄であるという問題点を解決していくための重要なイベントと考えております。

水桜会行事もほとんど開催できない状況ではありますが、いくら憂いても仕方なく、今はおとなしく様々な制限を受け入れて待つことにいたします。そしてどのような状況においても、今まで同様現役支援、会員相互の親睦を色々な形で推し進めていく所存です。

会員の皆様におかれましては、継続して水桜会会費の納入を何卒よろしくお願い申し上げます。

副会長 正野敬子(S50 大)

私は水桜会女子の世話役ということで、副会長を拝命いただいております正野でございます。

何とか水桜会を繋ぎたいとの思いから、長い間水桜会に関わらせていただきました。振り返りますと、現在の水桜会は、本当に体制が充実してまいりました。若い理事たちを迎え、理事会では水桜会がどうあるべきか、またどう運営をしていくべきかなど忌憚のない意見が飛び交い、後輩たちへの熱い思いが伝わってきます。五部対抗完全復活や室内プール設立にむけてのロビー活動等（まだ実現には至りませんが）、これもひとえにこれまでご尽力くださいました歴代会長はじめ理事、そして会員の皆様のおかげと心より感謝申し上げます。

創部 85 年という歴史ある水泳部です。泳ぎが好きな仲間と一緒に汗を流し、苦楽を共にしたという結びつきですが、私はとても大切にしています。これからも水桜会の活動を応援いただきたくよろしくお願いいたします。

副会長 草地直樹(S59 大)

私が諸先輩方を差し置いて水桜会の要職を志願した理由は、会社での激務の中 25 年間務めた大学生および女子大学生の就職活動を支援する面接対策セミナーの運営が大学広報誌と日経新聞にも記載され、学習院評議員や一般社団法人学習院桜友会の常務理事を経て、現在は参与として学習院院長はじめ多くの学校関係者と面談ができる利点を水桜会活動にも活かせるとの考えからでした。最近ではコロナ禍のため思うような活動ができませんでしたが、今後に期待してください。

長年就職支援の講師をする際に、体育会の学生に必ず出した質問は、【サークルと部の違いは何か?】。答えは、体育会の部活動は長い歴史とともに勝利することが目的の組織だと指導しました。これから社会人として希望する会社勤務においても同様に、自分自身や家族の為に成果をあげることは大切だと伝えてきました。

創部昭和 11 年、今年で 85 年の歴史ある学習院水泳部も同様に試合に勝利することが目的である以上、水桜会も水泳部員の勝利を目的に支援する会として今後も活動しますのでよろしくお願いいたします。

2021 年度総会のご案内（オンライン開催）

昨年に引き続き「オール学習院の集い」が中止となり、残念ながら例年のような目白での総会を開催することができなくなりました。色々と検討した結果、オンライン形式で総会を開催することとなりました。少しずつ水桜会も時代の流れに乗って色々と進めていくようにしたいと思います。

日 時：2021 年 4 月 18 日（日）15：00～（Zoom 開催）

ご都合のつく方は是非ご参加いただき、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。宜しく願いいたします。詳細は、別途お知らせをご覧ください。

水桜会事務局 渡邊マリ（S48 女高）

2021 年度五部対抗水泳大会について

水桜会理事で五部対抗委員の矢島です。去年の五部対抗は残念ながら コロナ禍のため中止となりました。五部対抗の歴史は古く私が学生のころは中等科水泳部、高等科水泳部、女子高等科水泳部、大学男子水泳部、大学女子水泳部の五部と OB/OG の交流の場として開催と聞いております（諸説あり）。このような多岐に渡る学校所属の部員が外プールに集まって懇親会をすることは、他の部活動ではございません。同期のアメフト部やラグビー部、サッカー部の友人には水泳部が羨ましいと聞きます。北グラや高等科のサッカー場を借りるのも一苦勞、水泳部は外プール、プールサイド、更衣室が一箇所であり懇親会を開催しやすい環境であると思います。これは歴代の OB/OG や現役を含めた関係各位の尽力のおかげです。あらためて感謝の言葉しかございません。今年度の五部対抗の開催についても検討中ですが、今後も継続して皆様とご一緒に現役生たちと目白の外プールで開催していくことをお約束いたします。

矢島嗣朗（H07 大）

大学水球部門

昨年度、コロナの影響は、授業のリモート化、学内立ち入りの禁止とともに部活動も全面停止、水連・学連の公式戦も軒並み中止となり、5月～6月に行われるリーグ戦も中止になりました。

大学から公式戦がある場合は、審査のうえ学外での練習を許可するという指針が出ましたが、水球は公式戦が無いので9月まで全く活動出来ませんでした。各大学の措置を比べますと当校は最も厳しい対応でした。

9月にインカレが実施されました。二部からインカレに参加できる2校の選抜をめぐる学連と様々な交渉をしましたが、昨年の順位で実施することになりました。その後、二部の監督の総意で10月24～26日に二部の交流戦を開催、公式戦扱いとなり、千葉国際水泳競技場を借り練習を再開。その後、大学から目白プールの使用許可が下り、10月21日にプール掃除を行いました。かつてない厳しい状況の中、学生達もネット上でもミーティングで水球の戦術等を研究したり各自で近隣のプールやジムに通い体を鍛える等努力をしておりました。四年生にとって大学生活最後、一年生にとっては入学した実感のないまま過ぎた年となってしまいました。

本年度は、現在学校の指示により全ての活動をストップしております。今後の活動は、大学の方針、水連の計画次第ですが、他校とも情報交換をし活動に遅れが出ないように進めてまいります。

本年度の課題は選手層の薄さです。現在プレーヤー8名中、一昨年度にスタメンで出ていたのは2名のみ。全く新しいチームを作らねばなりません。高等科の水泳部から数名は入ってくれそうですが、新歓でも、少しでも多くの学生を採りたいものです。今後、安定的なチーム作りをするためには、高等科の水球を復活させる事が鍵になります。時間はかかりますが、水球の体験会等を通し高等科生の関心を惹いていくつもりです。

今後のスケジュール等が全く白紙状態ですので、練習、試合等の日程が決まりましたら順次ご連絡をさせていただきます。その節は是非OBの皆様の御来駕をお待ちしております。

水球部門監督 辻井敏博（S51 大）

大学競泳部門

まず、この様な状況でも練習環境を提供いただいたルネサンス早稲田様には日頃の感謝の気持ちを込めて、厚く御礼申し上げます。

我々水泳部競泳部門は 11 月、12 月に一時的に練習が再開され、12 月のウィンターカップに出場できました。しかし、練習を行えていない期間が長すぎたせいか結果を残すことができませんでした。

私は現役時代より「競泳は個人競技だが練習はチームプレーだ」の考えで日々練習に励んでおりました。昨年、部員それぞれが個々にトレーニングをしていましたが、それはプールをお借りして実施する練習の代わりにはなり得ません。今冬は夏場泳げなかったメンバーも多いため、例年ならば泳ぎ込みからスピード持久のトレーニングをするところを長い距離に慣れることを目的とした泳ぎ込みを継続していました。現在は緊急事態宣言を受けて部活動が行えない状況となりましたので、部員達は日々自主トレーニングを継続しています。

水泳部が水に入れないということで、やることは筋力トレーニング以外ないです。そんな中で、上級生は下級生のモチベーションをどうにか下げない様なコミュニケーションを意識して苦悩しているといったことを耳にしています。夏に大会が開催されることを願いながら、地道に耐えることしかできません。しかしながら、部員たちはこのような状況下で選手続行を選択しています。今から練習を再開したとしても夏場に自己ベストまで戻すには並大抵の努力では叶わないでしょう。大会が開催されたとしても OBOG の皆様が会場に入れるのかもわからないですが、全力を出し、満足の笑みを浮かべる選手が夏の大会会場にあることを願うばかりです。今年も是非とも水泳部競泳部門を応援いただければと思います。

競泳部門コーチ 村田陽甫 (H26 大)

男子部水泳部

中等科水泳部は、感染症の影響により 1 学期間は休部となってしまう 2 学期から本格的に活動が始まりました。9 月に辰巳国際水泳場で行われた東京都特別水泳大会では入賞することができず、また同月に毎年行われる附属戦でも 44-67 と敗北してしまい練習不足が露呈した結果となってしまいました。附属戦の通算戦績は 35-35 と両者 1 歩も引かず熱い展開となっているので、来年は勝ち越せるように頑張っていきたいです。11 月に行われた成城戦では 2 カ月間の猛練習の末、140-89 と大勝利を収めることができました。今後に向けて第 1 歩を踏み始められたように思います。

高等科水泳部は毎年 6 月に行われる 3 年生にとっては集大成のイベントでもある附属戦、都高校選手権が今年残念なことに新型コロナウイルスの影響により中止となってしまいました。代替わりをして現在は主将である森谷優人を中心に部員 20 人が週に 5 回の練習に加えて、活動停止の期間泳げなかったブランク分を取り戻すために筋肉トレーニングをしていて、すでに来年のことを見据えて練習に励んでいます。主要な大会は中止となってしまったのですが、11 月に行われた短水路選手権で森谷が 50 メートル自由形を 23 秒台で泳ぐ好記録を出して他の部員にも刺激になったのではないかと感じます。

これからも新型コロナウイルスの終息が見通せず厳しい状況が続くと予想はされますが、OBOG、水桜会の皆様には変わらぬご支援、ご声援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

男子部コーチ 植木俊成 (大学競泳)

女子部水泳部

2020 年度は、コロナ禍の影響を受けあらゆる行事が中止、変更を余儀なくされました。予定していた春休みの練習は中止。新年度も顧問に古川先生をお迎えして、新たな気持ちでスタートしたのですが部活動は休止。その後の活動再開は、8/4 開催の ZOOM ミーティングとなりました。練習は 8/13 に再開。初戦は 8/22 の十六高校通信大会でした。各学校で記録会を行い、データを集める通信大会として女子部プールにて開催。卒業生が役員を務めてくれました。約半年ぶりの活動再開から、二週間も練習できない中でしたが、高三がほぼ全員参加できました。

二学期には中一が十三名入部。部が活気づきました。9/13には中等科附属戦を開催。コロナ禍での練習量の少なさを考慮し、200m種目削減、リレーの距離の短縮等を行い実施し、65対60で勝利(リレー二種目も勝利)しました。この時期併行して、東京都特別大会が開催され、厳しい参加標準記録の中、9/5,6の中学生の部に四名、9/19,20の高校生の部に四名、9/21,22の共通の部に一名、アーティスティックスイミングの部に高三一名(OGである姉(大二)も出場)が出場しました。共通の部に出場した高一の一名は400mIMでインハイ標準記録を突破し、インハイの代替大会である全国高校通信大会にもエントリーしました。9月の主要大会の後、中等科三役引継、高等科引退ミーティングが行われ、11/8には年内最後の公式大会、(私立)東京都高等学校チャレンジ大会(新人戦の代替大会)が行われました。この大会では自己ベスト更新者が多く、シーズンを振り返りますと制約の多い環境下での一年でしたが、各人が少ない練習機会を大切に、考えながら泳ぐ姿勢が垣間見られ、新たな成長を実感できたシーズンでもあったかと思えます。

厳しい環境が続きますが、できることを粛々と積み重ねていく所存でございます。皆様方には変わらぬご支援の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

女子部コーチ 時谷一滋 (S61 高)

現役支援について

水桜会として大学部会(大学水球・競泳部門の支援)、男子部会(高等科水泳部の支援)の副会長として、競技大会開催時のスタッフへの差し入れ、及び高等科水泳部への大学水球部門の紹介イベント支援等を毎年実施しております。残念ながら去年上記支援はコロナ禍のため、実施できませんでした。

個人的には水球部門、競泳部門練習の参加(泳力練のみですが去年はコロナ禍のため不参加です。)、大会への見学(去年はコロナ禍のため見学できず)、寄付、就活支援などを実施しております。

今年もコロナ禍の影響のため大会見学などは厳しいと思いますが、寄付や就活支援などは可能です。

是非水桜会所属の皆様、現役のフォローを今後もよろしくお願ひいたします。 矢島嗣朗 (H07 大)

年会費納入のお願い

日頃、水桜会の活動にご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございます。昨年度は現役支援、監督・コーチ支援などに年会費を活用させていただきました。収支の詳細は総会資料をご参照ください。

また、昨年度の年会費金額引き上げ実現により、21年度は水桜会として監督・コーチ支援をより強化いたします。多大なるご尽力に感謝しつつ、「強い学習院水泳部」実現に向け、引き続きサポートして参ります。

<2021年度年会費納入のお願い> 男女共通 10,000円(大学卒業後5年は5,000円)

- 自動引落の方 : 2021年5月下旬にみずほ銀行より引き落とし
- 自動引落以外の方 : 2022年1月末日までに以下へ振込
みずほ銀行 店番 532 (九段支店) 普通 2134557 水桜会
ゆうちょ銀行 店番 019 (〇一九 店) 当座 0654842 学習院水桜会

会計 小池純子 (H12 大) 連絡先: 090-7413-4382

水桜会情報は、桜友会ホームページをご覧ください。

これまで年2回(3/8月)水桜会だよりを発送して参りましたが、印刷及び郵送諸費用を現役及び監督・コーチへの活動支援をより強化することに充当していきたいと考え、今後は桜友会ホームページ内の水桜会ページにてご覧いただくことに変更させていただきます。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解くださいませ。

「水桜会だより」「大学現役レポート」「総会議事録」等を掲載しています。

こちらのQRコードより
簡単にご覧いただけます。



<水桜会事務局> 渡邊マリ (S48 女高)

〒158-0081 東京都世田谷区深沢 8-14-21

電話 070-5451-9148